

# **第 1 回地区庶務担当理事連絡協議会**

## **(平成 29 年 4 月 26 日開催分)**

### **△森会長挨拶**

森会長は冒頭、中央情勢について、北朝鮮の動向から目が離せない中、安倍政権は安定した支持率を保持しており、大きな変化が起こるとは考えにくいとして一定の評価をしたものの、裏を返すと、他に選択肢がないという現状ではないかと指摘。国民の目線に立った配慮のある政策が、経済発展の兆しとして表れれば、内需の拡大に結びつくのではないかと期待感を示した。

また、5月8日に開設される京都市「子ども若者はぐくみ局」について触れ、スムーズな開始の見通しは立っていないとし、特に医療政策に関して、保健所の体制をしっかりと構築し、市民の健康維持増進に努めるよう、強く訴えていきたいとの考えを示した。

さらに、本年3月に京都市が発行した「終活」リーフレットについて、人生最後のステージを軽々しく扱っている印象を与え、市民の気持ちに寄り添った視点が欠けている内容であると非難し、府医は監修や協力等の関与を一切していないことを報告。在宅医療・看取り・人生最期のステージの過ごし方について、患者や家族の気持ちを反映できる医療・介護のケアの取り組みを府医として進めていきたいとの意気込みを示し、挨拶を締めくくった。

### **△報告ならびに協議事項**

#### **1. 庶務関係連絡事項について（谷口理事）**

「地区医師会長への連絡依頼事項」を各地区に配布するとともに、府医事務局休務時（ゴールデンウィーク・年末年始）における会員ご逝去の際の弔辞、供花等の手配について協力を依頼した。

#### **2. 新旧庶務担当理事連絡協議会の開催について（谷口理事）**

7月22日（土）にリーガロイヤルホテル京都で開催予定の新旧庶務担当理事連絡協議会について、奮ってご参加いただくよう依頼した。

#### **3. 地区医師会との懇談会および保険医療懇談会について（谷口理事）**

地区医師会との懇談会について、本年度も例年通り開催することを案内。各地区に開催希望日を確認し、日程調整を行うことを報告した。また、例年、10月、11月に各地区の希望日が集中することから、配慮をいただくよう依頼した。保険医療懇談会についても、例年と同様に、ご希望の場合は開催する旨を伝えた。

#### **4. 京都市 BCG 予防接種について（禹理事）**

京都市 BCG ワクチン予防接種の変更点について説明。京都市内においては、平成 29 年度より、各医療機関における個別接種を導入し、各区支所・京北出張所での集団接種と併用実施となったことを報告した。

## **5. 「京都市地域支え合い活動創出事業」における地域支え合い活動調整会議について**

**(角水理事)**

京都市より、「京都市地域支え合い活動創出事業」における地域支え合い活動調整会議について、会議で検討するテーマに応じて、地区医師会の調整会議への出席依頼があったことを報告し、協力を求めた。

## **6. 今の医療、こんなんでも委員会「公開委員会」について (米林理事)**

5月28日(日)に、府医会館で「認知症を考える～終末期をどうすごすか～」をテーマに公開委員会を開催すると紹介し、多数の参加を募った。

## **7. TV中継による日医かかりつけ医機能研修制度 平成29年度応用研修会の開催について**

**(小野理事)**

5月28日(日)に日医会館で行われる「日医かかりつけ医機能研修制度」について、日医テレビ会議システムでの同時中継で、市内会場として、京都リサーチパーク(京都市下京区)および舞鶴・福知山・与謝、各医師会にて開催されることを報告し、多数の会員の受講を募った。

## **8. 学術講演会の今後の予定について (小野理事)**

5月に予定している府医学術講演会を紹介し、多数の参加を募った。

## **9. 平成29年度京都府医師会会員福利厚生事業について (武田理事)**

平成29年度の府医会員福利厚生事業の予定を紹介し、奮ってご参加いただくように地区での周知を依頼した。

## **10. 最近の中央情勢について (古家理事)**

3月下旬から4月中旬にかけての社会・医療保険状況について、診療報酬・介護報酬同時改定や医師偏在対策の話題を中心に説明した。

## **11. その他**

なし。

## **12. 地区からのご意見・ご要望**

なし。